

2016年11月8日アメリカ合衆国の大統領選挙で共和党のドナルドトランプ氏が初当選し、2017年1月20日より第45大統領に選出された。また日本においても、現状憶測ではあるが、2017年年明けに衆議院解散及び総選挙可能性もあると言われている。

アメリカ大統領選を見ている限り、州ごとに選挙人が決められた人数振り分けられており、選挙人の数が多い候補がその州の票を総取りできる形式になっている為、州ごとに青、赤と色分けされていくアメリカの地図が印象的であった。

対して日本の議院内閣制の選挙においては、衆議院議員を各地区で選出するための選挙では各地区注目度は高く、各党員が、地区選出衆議院議員を当選できるように活動している。内閣総理大臣に関しては、ニュースや新聞などで、特に投票をすることもなく決定しているという印象が強くある。

ここでは、大統領制と議院内閣制の長短の比較をアメリカの大統領制とイギリス、日本の議院内閣制を政治制度と選挙制度を含め考察し、その長短を比較していきたいと思う。

現在、世界ではアメリカ合衆国などのような大統領制とイギリス、日本のような議院内閣制を採用している国が多く、またフランスなどの二頭政治を採用している国もある。

そのうち今回の大統領制、議院内閣制では大統領がいるから大統領政治、内閣があるから内閣政治という事ではなく、それらはあくまで立法権と執行権の関係による政治形態の分類であるという事を理解しておく必要がある。簡潔に説明すると立法権を有する国家機関は議会であり、執行権を有する国家機関が大統領と内閣になる。この2つの権力分立を徹底すると、執行権と立法権は独立したものでありその政治形態は大統領政治になる。権力分立を緩和し、執行権と立法権が密接、または執行部が立法部の上に立っている政治形態を内閣政治と呼べる。従ってアメリカ合衆国では大統領が執行権を持ち議会に対しているので大統領政治となり、反して英国、日本では議員の中から内閣を選出しており、立法権と執行権が密接な関係になるので内閣政治となる。またフランスでは執行権は首相に属しているため内閣制となる。

まず議院内閣制の長短についてであるが、第一の長所は国会議員が議員の中から内閣総理大臣を選ぶので、政治運営がしやすく、立法から執行までのプロセスが円滑になるという点である。ヨーロッパ諸国のように少数政党が乱立していると話は変わるが、基本的には自分を指示する派閥が議席の過半数を取ることが多く、政策、意見は比較的簡単に通過することが多くなる為、内閣と議会の運営が円滑になる。短所は、国民が直接内閣総理大臣を選出できないため、国民1人1人の意見が反映されに辛くなってしまう。仮に日本で衆議院選挙後に党が方針を変更した場合、解散や不信任案の可決をされるまで国民は情勢を見守るだけになる。

第二の長所は内閣総理大臣の再選出をできることである。衆議院で内閣総理大臣へ対する不信任案が可決することで、内閣総理大臣を辞職させることができ、反対に、内閣側にも防衛手段があり、衆議院などの議会を解散することができる為、1人が絶対的権力を持つ大統領政治に比べ内閣政治は緊急の事態や国家的危機に柔軟に対応ができる。短所は、選挙をするには膨大なお金がかかるとい

う点である。例えば、2012年の衆議院選挙では約650億円の税金が使われており、意見が対立するたびに選挙を行ってはいは、限りある税金もそこをついてしまう。また、解散も不信任案も議会の中での動きであり、国民1人1人が解散を求めることは地区選出の衆議院議員に頼むことしかできないのである。

第三の長所は政治経験があり、且つ国会議員の支持を得た人が内閣総理大臣に任命されるので、極端な政策を行われるリスクが少ないという事である。国会議員の中から内閣が決まるので、どうしても政党政治になる懸念がある。これは国民の意思よりも政党の利益が優先され政党の独裁化となる危険性が出る。英国を除いたヨーロッパ諸国では政党が分立し連立内閣を形成することが多く独裁化は見られないが、英国などの二大政党制が対立し政権を争っている国や一党優位政党制の日本では内閣政治による政党の独裁政治の可能性があると考えられる。また、「シドニーウェップによると『英国の真の政府は下院にも上院にも内閣にもなく、閣僚の私的会合にある』とっており、¹この事実は行政問題が複雑となり、議会のみが立法に従事することが不可能となったために委任立法が流行し、官僚による独裁化というものの問題も起こってきている。

次に大統領制の長短であるが、第一にまず大統領の絶対的地位というものは大統領制の長所になりえるであろう。軍隊を統率し、行政的権力があり、外交を指導し、高級官使を任命・免職できるというのは、その圧倒的権力の裏付けになることは否定できない。またその大統領と議員の両方を国民が選ぶので、国民の意見や考えが反映されやすく、有権者1名1名が自分の1票の大切さを理解し考えて投票することができることも大統領の権力をより強くするものであろう。短所は大統領も議員も国民が選んでいるので、議会が満場一致で大統領の免職に賛成しても、任期中はどうすることもできなく、また大統領が議会に解散を命じることが出来ず、どちらかに問題があったとしても基本的には任期満了まで辞めさせることや解散することができないということであろう。

第二に権力の分立に関してだが、分立がはっきりしている為、大統領は行政、国会議員は立法と、両社の持つ権力が明確になり独裁化を防ぐことや業務の効率化もできている。短所は大統領と国会議員の意見が対立した際、政治運営がむずかしくなってしまうという点であろう。両者一步も譲らず、調整が図れないまま進展が無く、デッドロックが生ずることもある。大統領政治においては政治が円滑に能率的に行われていない事があるこの要因としては大統領に法律案の発議権が無く議会に到達するのみとなり、議会がこれを無視した際等はこの現象が生じ、また逆に議会が立法したものを大統領が拒否権を行使した際に起こりうる。これらの問題を解決するために常設委員会を設けているのだが、そもそも常設委員会を設けなければ円滑な運営ができていないという事自体が大統領政治の根本的欠陥になる。アメリカも民主党と共和党の二大政党制になる為、大統領が所属する政党が議会の多数議席を占める際は摩擦も少ないが、大統領令という強硬手段に出ることも少なくはない。

第三に条件さえ満たせば、政治経験がなくても大統領になれるという事である。アメリカ大統領に

¹ 島田久吉,多田真鋤 (1972)『政治学』慶應義塾大学教材 11章 173 ページより引用

立候補する場合の条件は、出生によるアメリカ人であること、35歳であること、アメリカに14年以上住んでいることの3つである為、現実、選挙人の関係上誰でもというわけではないが、大統領選の出馬は可能になるので、国民が自由に選び、出馬ができる形式になっている。上記で述べたように、4年間の絶対的権力、地位がある為最低限4年間の大統領の政策を押し進める事が保証されている。短所はアメリカの場合には大統領の任期が4年と保障されており、これは長所であると同時に短所にもなりえる。国民のすべてが大統領に反対しても、辞めさせる術は無く、辞任や死亡を待たなければならない。これは、大統領の独裁化を招く危険を含む可能性もでてくる為、立法と執行の権力を分立化させてはいるが、大胆な思想の大統領を選出するという事は、大きな可能性と同時にリスクも伴うということになる。

最後に大統領制と議院内閣制の比較をしていくと選挙制度においては誰が国のトップを決めるのかという事が最大の違いになると考えられる。議院内閣制の場合、国民には内閣総理大臣を決定する権利はなく国会議員によって決定され、国民は政党や選挙区の候補者への投票となるが、大統領制の場合は直接大統領を決めるのは国民となる。議院内閣制では政党や官僚の独裁化が懸念されるが、一方大統領制では大統領個人絶対的地位が確立されていることからの独裁化が懸念されるであろう。任期に関しては、議院内閣制の場合、国会が内閣不信任の決議を行うことができ、可決された際は内閣辞めさせることも可能になる。内閣側は、立法部からの不信任を受けても、議会を解散し国民に信を問うことができる。大統領制の場合、大統領の任期は4年間という保証がされており、議会が大統領を辞めさせることは出来ず、大統領も議会を解散させることはできない。国民が直接選出した大統領と国会議員に、任期中の4年間は国の方針が委ねられることになり、大統領自らの辞任、死亡または弾劾の他に職を失うことはない。

大統領制、議院内閣制ともに一長一短ではあるが、議院内閣制を採用している国の方がより保守的で堅実な政治を行っていると考えられる。主な理由として、1個人ではなく党での政治色が強く1案件を法案として決定するまで多数の承認を得る必要がある為である。且つ選挙自体も政党で投票するケースが多いこともあり、低リスク低リターンな政治となる。大統領制ではより革新的な印象がある。1個人で条件を満たせばだれでも出馬でき、当選後の4年間の任期は約束され、圧倒的な人事権、執行権を有するために、新しい可能性を追求する指導者を選出することができるが、同時にそれは過激な政策が強行されたときのリスクとなりえるであろう。以上の事から議院内閣制安全で慎重な政治が期待でき、大統領制では革新的な政策が期待できると考えられる。

(参考文献)

- ・島田久吉,多田真鋤(1972)『政治学』慶應義塾大学教材
- ・加茂利男,大西仁,石田徹,伊藤恭彦(1998)『現代政治学』有斐閣アルマ
- ・建林正彦,曾我謙悟,待鳥聡史(2008)『比較政治制度論』有斐閣アルマ